

Best Consulting Bank Project 2018

# 地域と創る。

～ 地方創生に向けて～

For The Customer



For The Future

ベスト・コンサルティングバンク

おかげさまで140周年

**140**

Best Consulting Bank

**77 BANK**

# 目次

当行の地方創生に向けた推進体制 . . . 02  
【4つの重点推進項目】

地方公共団体との取組み . . . 03

## 【4つの重点推進項目】

創業・新規事業支援 . . . 05

地域中核企業支援・育成 . . . 07

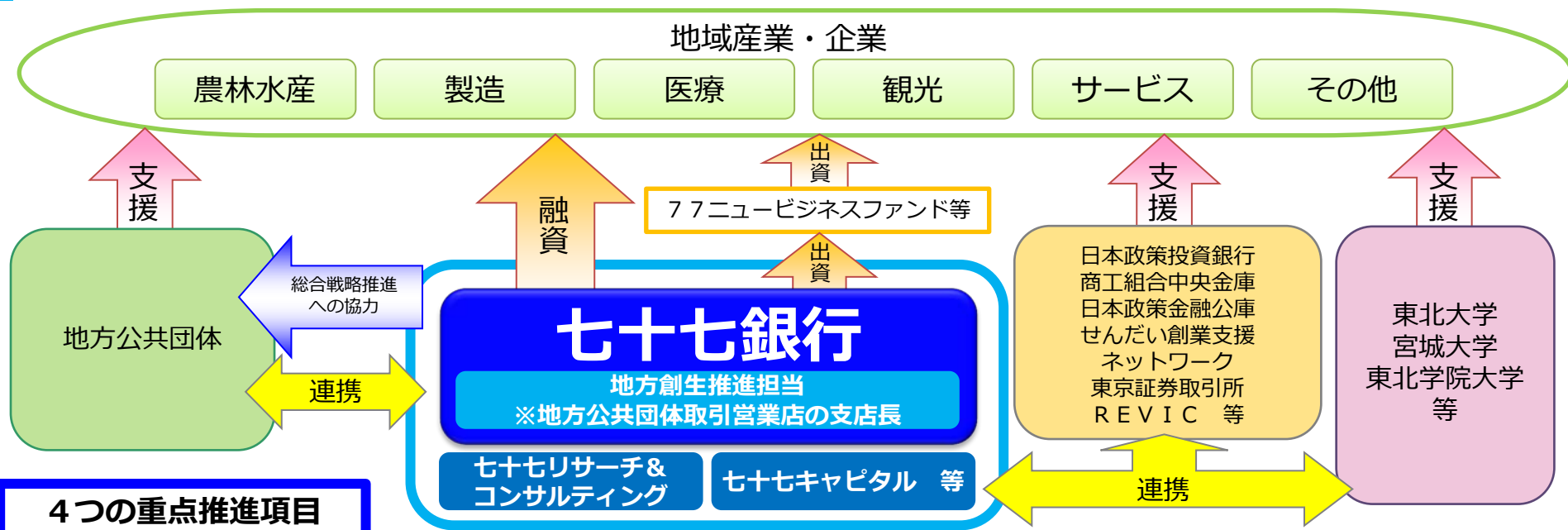
まちづくり事業の促進 . . . 10

観光振興支援等 . . . 12



# 当行の地方創生に向けた推進体制【4つの重点推進項目】

当行は、地方創生に向けて「創業・新規事業支援」、「地域中核企業支援・育成」、「まちづくり事業の促進」、「観光振興支援等」の重点推進項目に加え、地方公共団体などと連携した取組みを推進しています。



## 4つの重点推進項目

### 創業・新規事業支援

- 創業・第二創業支援
- ベンチャーファンドなどを通じた資金供給支援
- 起業家応援イベント、ビジネスグランプリなどの開催・協力

P05  
~06

### 地域中核企業支援・育成

- 商談会などを通じた販路開拓・拡大支援
- 海外ビジネス支援
- 進出企業支援、進出企業への地元企業参入支援
- 農林水産業の成長産業化
- 産学連携による支援
- 経営改善・事業再生
- 事業承継・M&A

P07  
~09

### まちづくり事業の促進

- 地域開発プロジェクトへの参画
- 官民連携事業（PPP/PFI）の促進
- 外部機関と連携した支援

P10  
~11

### 観光振興支援等

- 観光関連産業の事業化支援・成長支援
- インバウンド推進支援
- MICEへの協賛

P12  
~14

地方公共団体と連携・協力しながら、双方の資源を効果的に活用し、移住・定住の促進などを含め、地域経済の持続的な発展へ貢献してまいります。

### M E N U

#### □ 地方版総合戦略推進組織等への参画

・当行は宮城県および宮城県内市町村36団体のうち、地方版総合戦略を策定するために設置された33の総合戦略推進組織等において、28の組織に参画しました。地方創生への取組みが戦略策定から事業展開の段階となっていることを踏まえ、戦略実行支援による地域経済活性化に向け、地方公共団体と緊密に連携しながら取り組んでいます。

#### □ 地方版総合戦略におけるK P Iの達成に向けた支援

・地方公共団体が総合戦略に掲げるK P I（重要業績評価指数）の達成に向けた創業・新規事業創出、産業振興、企業立地の促進、移住・定住の促進、観光振興、まちづくりなどに関する施策実行への支援に取り組んでいます。

#### □ 地方公共団体への情報提供

・地方創生勉強会の開催等を通じた他地域での取組事例紹介や、七十七リサーチ&コンサルティングが発行する機関誌「FLAG」に宮城県内市町村の経済動向等を掲載するなど、各種情報の提供を行っています。

### P I C K U P

#### 七十七リサーチ&コンサルティング 株式会社による調査研究

当行グループの「七十七リサーチ&コンサルティング株式会社」では、地方公共団体等が公表する入札情報に基づき地域の実態に即した受託調査や事務局支援等を行っています。

##### 調査研究

- 経済構造・経済波及効果分析
- 人口・地域社会動向調査
- 地域構想・総合計画策定支援

##### 事務局支援

- DMO設立等観光振興支援
- PPP/PFIコーディネート

#### ● 地方創生に向けた包括連携協定による連携の強化

・当行は、これまで18の地方公共団体と「地方創生に向けた包括連携協定」を締結しています。地方公共団体との連携を強化し、協定に基づく官民連携の取組みを進めながら、地域経済の活性化に取り組んでいます。（2018年10月15日現在）

<b>加美町</b> 2016年2月10日締結 	<b>石巻市</b> 2017年1月30日締結 	<b>大和町</b> 2017年7月21日締結 
<b>岩沼市</b> 2016年2月12日締結 	<b>丸森町</b> 2017年2月21日締結 	<b>塩竈市</b> 2017年8月3日締結 
<b>蔵王町</b> 2016年7月11日締結 	<b>女川町</b> 2017年3月17日締結 	<b>七ヶ浜町</b> 2017年8月30日締結 
<b>新地町 (福島県)</b> 2016年9月13日締結 	<b>東松島市</b> 2017年4月4日締結 	<b>角田市</b> 2017年10月31日締結 
<b>南相馬市 (福島県)</b> 2016年12月16日締結 	<b>村田町</b> 2017年6月7日締結 	<b>亘理町</b> 2018年4月18日締結 
<b>富谷市</b> 2016年12月22日締結 	<b>大河原町</b> 2017年7月14日締結 	<b>登米市</b> 2018年10月15日締結 

## ●「SENDAI for Startups! 2018」、 「石巻市創業ビジネスグランプリ」等への協力

当行は、仙台市およびせんだい創業支援ネットワークの構成団体と連携し、起業家応援イベント「SENDAI for Startups! 2018」および「SENDAI for Startups! ビジネスグランプリ 2018」の開催や、石巻市が地域資源を活用したビジネスプランを募集・表彰する「石巻市創業ビジネスグランプリ」において審査等での協力をを行うなど、地域での創業・新規事業の促進に向けた支援に取り組んでいます。



## ●「地方創生勉強会」の開催

地方公共団体の地方版総合戦略の実行に向けた取組みを支援するため「地方創生勉強会」を開催し、当行と包括連携協定を締結している地方公共団体の担当者および当行の地方公共団体取引営業店の支店長が参加しました。

本勉強会では、「都市計画および産業政策」、「公共施設マネジメント（PRE戦略）とPFIの動向」、「官民協働による中心市街地活性化」などまちづくりを中心に他地域における先進事例の研究や参加者間での意見交換が行われ、官民連携での取組強化に向け深耕が図られました。



## ●仙南地域「PPP/PFIセミナー」の開催

仙南地域の2市7町を対象に、東北財務局が主催する仙南地域金融フォーラムにおいて、当行と日本政策投資銀行が連携しPPP/PFIに関する講演を行いました。

当日は、当行のPPP/PFIへの支援体制や支援事例および全国の地方公共団体における導入事例等を紹介したほか、参加した地方公共団体の担当者との意見交換を行いながら、公共インフラの再整備等に対するPPP/PFIの活用促進を図りました。



## ●「地方創生戦略ミーティング」の開催

官民連携による地方創生に向けた取組みを加速させるため、当行と包括連携協定を締結している地方公共団体の首長との意見交換会「地方創生戦略ミーティング」を開催しました。

本ミーティングでは、日本総合研究所首席研究員の藻谷浩介氏による「人口成熟の実態」および「地域経済循環システム（地消地産）」についての講演の後、地域課題の共有や解決に向けた首長との意見交換会が行われるなど、地方公共団体との更なる連携が図られました。



## ●宮城県が主催するIT企業誘致イベントへの協力

宮城県内へのIT企業誘致や従業員の移住・定住を促すことを目的に、宮城県が主催したIT企業誘致イベントにおいて、当行は包括連携協定を締結している地方公共団体に参加を呼びかけるなど開催に協力しました。

当日は、首都圏のIT企業に対し、参加した地方公共団体より企業誘致に向け取組みのPRおよびブースでの情報交換会が行われ、宮城県内への事業所開設等を促進しました。



## 【その他の主な取組み】

- 東北財務局主催「仙南地域金融フォーラム」、「仙南地域トップセミナー」等への参画
- 宮城県との「官民協働ワークショップ」の開催
- 仙台市との「INTILAQ 起業体験ワークショップ」の開催
- 仙台市と連携したクラウドファンディングの活用支援
- 「仙台市地域ブランド構築事業」への協力 等

地域における新たな産業および新規事業の創出に向けて、創業・第二創業、成長分野参入への取組みを積極的に支援しています。

### M E N U

#### 創業・第二創業支援

- ・創業計画の作成や創業関連補助金の申請、事業課題の解決などを支援しています。
- ・日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、一般社団法人MAKOTO等の支援機関との連携や、せんだい創業支援ネットワークへの加盟などを通じ、お取引先の抱える様々なニーズにワンストップで対応しています。

#### ベンチャーファンドなどを通じた資金供給支援

- ・創業者向け制度融資や当行の「七十七ニュービジネス支援資金」等によるご融資のほか、クラウドファンディングやベンチャーファンドを通じた資金供給など、多様な資金調達手段を多くの創業者の方々に提供しています。

#### 起業家応援イベント、ビジネスグランプリなどの開催・協力

- ・「SENDAI for Startups! ビジネスグランプリ」、「石巻市創業ビジネスグランプリ」、「女性活躍・起業応援シンポジウム」、「創業フォローアップセミナー」などの開催・協力を通じて、起業に向けた機運の醸成や地域での創業支援に取り組んでいます。

### P I C K U P

#### 七十七ニュービジネス助成金

七十七ビジネス振興財団では1998年より、新規性・独創性のある技術・ノウハウなどを活用し積極的な事業展開を行っている企業等を表彰し、助成しています。

これまで累計66社の企業等を選定のうえ、助成金を贈呈しています。



#### ● 東北大学および東京証券取引所との連携

2017年11月、当行、国立大学法人東北大学および株式会社東京証券取引所の三者にて、資本市場の活用等によるベンチャー企業および地域企業の成長支援や起業家人材育成の推進等に関する連携についての基本協定を締結しました。

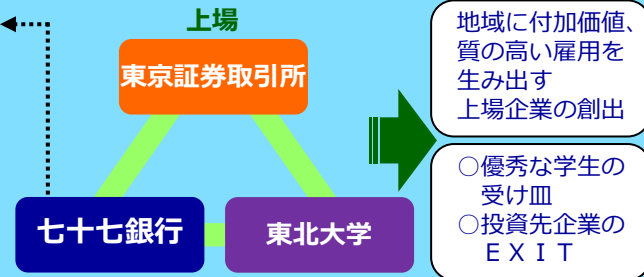
上場を目指す企業に対して東京証券取引所が運営する株式市場の活用を提案する個別訪問のほか、ベンチャー企業等を対象としたイベント開催や東北大学による地域企業に向けた事業イノベーション推進プログラムとの連携等を通じて、地域経済発展に向け取り組んでいます。

【七十七銀行×東北大学×東京証券取引所 連携スキーム】

##### ▶ 地域企業の成長支援 (IPO等)

1. 事業プラン策定・実行支援
2. 株式上場促進・支援
3. 地域への情報発信

##### ▶ イノベーションの創出



#### ● 「七十七キャピタル株式会社」による資金供給

様々なライフステージにある企業への成長マネー供給に主体的に取り組み、地域経済の活性化に一層貢献していくため、当行と当行グループのファンド運営会社である七十七キャピタル株式会社とともに組成した「77ニュービジネスファンド」から、創業・起業のほか事業拡大、資本再構築、事業承継等により更なる成長を目指す企業に対し、資本性資金を供給しています。

【77ニュービジネスファンドの投資先企業（2017年9月～2018年9月）】

投資先名	事業内容
(株)イーアールアイ	組込み機器の設計開発・製造販売
(株)スピーディア	ISP事業者向けソリューション・サービス提供
(株)リビングプラットフォーム	介護事業、障がい者サービス事業、保育事業
(株)I・D・F	産学官金連携による新たなリチウムイオン蓄電池製造販売
(株)サンエーテック	ビル、工場、橋梁、高速道路等の鉄筋工事
タオ・エンジニアリング(株)	コンベア、集塵装置、排水処理装置等の設計製造・販売
(株)ウイル動物病院グループ	動物病院運営

### ● 「株式会社 I・D・F」への支援

当社は、東日本大震災からの復興および地方創生の一環として、東北大学や地域企業等との連携のもと、新たなリチウムイオン電池の生産事業化を目指しています。現在流通しているリチウムイオン電池はコバルト系素材が主流であるのに対し、当社は安全性が高いマンガン系素材を用いており、ドライルーム等の製造環境が不要であるため、製造コストを抑えながらユーザーニーズに対応したきめ細やかな多品種少量生産が可能です。

当行は、事業計画の策定段階から協力をし、石巻市内に拠点を置く金融機関との協調融資の組成や、グループ会社の七十七キャピタル株式会社とともに組成した「七十七ニュービジネスファンド」による資本金の供給等、当社の立ち上げに向けた支援を行っております。

#### 【東日本大震災からの復興、地方創生に向けた取組み】

「地域イノベーション戦略支援プログラム」による支援  
(当行、東北大学、宮城県、東北経済連合会、インテリジェント・コスモス研究機構)

石巻市

情報連携

七十七銀行

事業計画  
補助金申請  
資金相談

協調融資組成

石巻市に拠点を置く  
3金融機関

補助金

協調融資

### 株式会社 I・D・F

(宮城県石巻市、2013年3月設立)

石巻市内の廃校を活用した  
リチウムイオン電池製造工場  
(2019年1月完成予定)



(当社が量産するマンガン系リチウムイオン電池)

- 産学官プロジェクトにおける研究開発・量産技術検証
- 新たな雇用の創出、新産業の創出
- 廃校の活用による地域活性化 等

震災復興

雇用創出

産業振興

国

(経済産業省)

「津波・原子力災害被災地域  
雇用創出企業立地補助金」

補助金

I・D・F = Ishinomaki Dream Factory  
石巻夢工房



石巻で考え、石巻で工夫し、  
石巻オリジナルな商品をお届けします。

地域の復興と持続的な発展に向け、事業性評価を促進し、企業のライフステージに応じた多様なソリューションを提供しています。

## MENU

### 商談会などを通じた販路開拓・拡大支援

- 宮城県と連携した「食材王国みやぎビジネス商談会」の開催など、お取引先の販路開拓・拡大支援に取り組んでいます。

### 海外ビジネス支援

- お取引先の海外進出や海外への販路開拓・拡大、各種貿易取引ニーズに対し、海外派遣行員や海外の提携金融機関等、当行の海外ネットワークを活用した支援を行っています。

### 進出企業支援、進出企業への地元企業参入支援

- 他地域からの進出企業には、地方公共団体と連携して助成金や各種制度の活用提案などを実施しています。また、地元企業との商談機会の提供による参入支援など、ものづくり産業の集積促進に取り組んでいます。

### 農林水産業の成長産業化

- 農業の6次産業化、林業における木質バイオマス燃料の安定供給、CLTの普及促進、水産加工品のブランド化の支援などを実施しています。

### 産学連携による支援

- 地域産業の振興や地域事業者の経営課題の解決に向けて、東北大学や宮城大学などと連携・協力した取組みを実施しています。

### 経営改善・事業再生

- 外部支援機関と連携し、専門的な知見を活用した経営改善計画の策定支援、履行段階における助言など、お取引先の事業再生支援を実施しています。

### 事業承継・M&A

- 地域経済を支える中小企業経営者の高齢化や後継者不在等の問題に対応するため、円滑なサポートを実施しています。

## ● 事業性評価の促進

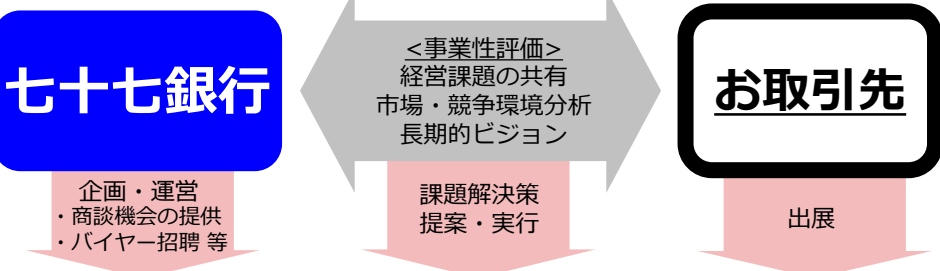
地域の経済・産業の現状および課題を適切に認識・分析するとともに、様々なライフステージにある取引先の事業内容や成長可能性などを適切に評価し、円滑な資金供給や課題解決策の提案を行う事業性評価に、積極的に取り組んでいます。





## ● 商談会などを通じた販路開拓・拡大支援

宮城県と連携した「食材王国みやぎビジネス商談会」、宮城・山形両県と連携した「おいしい山形・食材王国みやぎビジネス商談会」の開催のほか、全国規模で開催される「地方銀行フードセレクション」などに参加し、お取引先の販路開拓・拡大支援に取り組んでいます。



### 「食材王国みやぎビジネス商談会」の様子

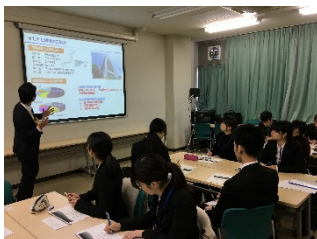


当行担当者が当日の展示会・個別商談会を全面サポート

## ● 「宮城の企業発見プログラム」の開催

地域の企業ならびに大学等と連携し、宮城県内の学生が地域企業へ就職する比率を高めることを目的に、地域企業の事業概要や業務内容等を学生に対して紹介する「宮城の企業発見プログラム」を開催しました。

本プログラムには、宮城県内14大学等の1・2年生約200名が参加し、共催企業が開催するグループワーク等を通じて、働く場所としての魅力について理解を深めました。(2017年度共催企業：アイリスオーヤマ(株)、(株)河北新報社、カメイ(株)、(株)高速、(株)仙台銀行、東北電力(株)、(株)バイタルネット、(株)ユアテック)



## ● 「生産性向上に向けた補助金等活用セミナー」の開催

地元企業の成長支援を目的に、国および宮城県の支援施策の活用を促進するため、東北経済産業局、宮城労働局、宮城県と連携し「生産性向上に向けた補助金等活用セミナー」を開催しました。

本セミナーでは、国および宮城県の生産性向上に向けた主な支援施策や補助金等の活用方法に関する説明および個別相談を行いました。



## ● 「七十七リサーチ&コンサルティング株式会社」の設立

当行グループ一体となった総合金融サービスの提供を通じて、地域社会・経済の発展に一層の貢献を果たすため、地域経済や産業動向等に関する専門性の高い調査研究と、お取引先の課題解決に向けた実効性のあるコンサルティングサービスの提供等を行う子会社として、「七十七リサーチ&コンサルティング株式会社(略称：77R&C)」を2018年7月に設立しました。

グループの総合力を強化し、3つの主要業務を通じて、付加価値の高いサービスの提供や情報発信を行いながら、お取引先企業等の価値向上ならびに地方創生に取り組んでいます。

### 【77R&Cの主要業務】

#### 調査研究業務

- ・地方公共団体等の入札情報に基づく受託調査
- ・地域経済や産業動向等に関する情報発信・提言等

七十七銀行

連携

77R&C

地方創生  
への貢献

#### 会員組織運営

- ・有料の会員組織運営
- ・会員への地域経済・企業運営に関する情報や社員教育サービス等の提供

#### コンサルティング業務

- ・取引先企業の経営課題に対する分析や診断に基づく助言
- ・事業計画策定および実行支援等

## ● 「株式会社花見台自動車」への産学連携等による課題解決支援

当社は、国内初となるスライド型積載車両「セフテローダ」を開発した架装メーカーのパイオニア企業ですが、他社メーカーの新規参入により競争が激化したため新製品の開発による競争力強化が喫緊の課題となっており、開発にあたっては社内の固定概念に捉われないデザインとユーザー側に配慮した機能性を模索していました。

当行では、当社の課題解決に向けデザインマネジメントに強みを有する宮城大学とのマッチングを行ったほか、ファイナンス面やビジネスマッチングなど販路拡大の面でも支援を継続しています。

### 【大学の知見を活用した課題解決支援】

## 株式会社花見台自動車

(福島県いわき市、1965年4月設立)

1972年

国内初のスライド型積載車両「セフテローダ」を開発



産学連携により試作品を開発  
～「セフテローダ H2」～



### 差別化ポイント

- 機能性
  - ・作業効率向上
  - ・安全性向上
- デザイン性
  - ・コンパクトな設計
  - ・モノクロではなく、コーポレートカラーの緑色を活用

2017年11月

東京モーターショーへの出展

デザインマネジメントに強みを有する宮城大学を選定のうえ紹介

経営課題の共有

外部支援機関紹介  
(産学連携、人材紹介等)

ファイナンス  
ビジネスマッチング

七十七銀行

連携協定

学生アイデアの活用  
共同研究  
技術相談

宮城大学

ブランディング支援等を継続実施

写真出所：当社提供

地域の復興と持続的な発展に向け、官民連携プロジェクトへの積極的な参画や公共インフラ再整備への支援に取り組んでいます。

## MENU

### □ 地域開発プロジェクトへの参画

- 東北放射光施設、国際リニアコライダー誘致や地域再開発計画等の地域開発プロジェクトに参画しています。

### □ 官民連携事業（PPP/PFI）の促進

- PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）や、公共施設等の設計、建設、維持管理および運営に民間のノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るPFI（プライベート・ファイナンス・イニシアチブ）に積極的に参加しています。

### □ 外部機関と連携した支援

- 日本政策投資銀行との「まちづくり事業推進にかかる業務協力協定」に基づき、双方のノウハウとネットワークを融合させ、官民連携事業への支援などのまちづくりに関する幅広い分野で連携を強化し、付加価値の高いサービスの提供に取り組んでいます。

## ● PPP/PFI事業の促進

人口減少、公共施設の老朽化に伴い、地方公共団体等が主導するPPP/PFI事業の増加が見込まれます。当行では、地方公共団体と連携のうえ案件の組成段階から関与し、これまで宮城県内で13件の事業について融資金融機関として参加、うち6件についてはメイン行としてアレソジャー業務を行っています。

### 【当行の宮城県内におけるPPP/PFI取組実績】

発注者	事業名
仙台市	松森工場関連市民利用施設整備事業「スポパーク松森」
仙台市	天文台整備・運営事業
東北大学	三条学生寄宿舎整備事業
石巻地区広域行政事務組合	消防本部庁舎移転整備事業
仙台市	野村学校給食センター整備事業
石巻地区広域行政事務組合	養護老人ホーム改築事業「万生園」
宮城県	消防学校移転整備事業
宮城県	教育・福祉複合施設整備事業
東松島市	学校給食センター整備運営事業
女川町	水産加工団地排水処理施設整備等事業「フィッシャリーサポートおながわ」
国土交通省	仙台空港特定運営事業
仙台市	南吉成学校給食センター整備事業
東北大学	青葉山ユニバーシティ・ハウス等整備事業

## PICK UP

### 官民連携（PPP/PFI）促進プログラムの開催

2018年度の新規施策として、PPP/PFIの活用促進を図るため、日本政策投資銀行等と共同企画を開催いたします。

#### 官民連携促進プログラム

PPP/PFI促進セミナー  
(2018年10月予定)

官民連携ミーティング  
(セミナー開催後の個別フォロー)

#### 本プログラムでの目指すべき成果

【地方公共団体】  
ノウハウの獲得  
ネットワーク構築  
【地元企業】  
ノウハウの獲得  
参入機会の創出

【当行】  
地方公共団体との  
課題の共有  
グループでの案件  
コーディネート  
金融面での支援



【スポパーク松森】



【野村学校給食センター】



【仙台国際空港】



【仙台市天文台】



【宮城県消防学校】



【青葉山ユニバーシティ・ハウス等】

## ● 「株式会社東北農都共生総合研究所」への支援

当社は、6次産業化や地域ブランド化等の支援を行う経営コンサルティング会社で、地方公共団体等からの6次産業化サポート事業の受託が主力事業です。本プロジェクトは、全国的に社会課題となっている廃校を利活用し、農山村における地域コミュニティの維持と、農業を基盤とした地域産業の創出を図ることで、持続可能な地域経営モデルを構築することを目指しています。

当行では、当事業の実現に向けた事業計画策定支援や宮城大学との産学連携、宮城調理製菓専門学校とのマッチングによる商品開発への協力、地元金融機関等との協調融資の組成などを行ったほか、ビジネスマッチングなど販路拡大の面でも支援を継続しています。

### 【廃校を活用した地域複合観光交流施設開所に向けた支援】

## 株式会社東北農都共生総合研究所

(宮城県仙台市、2012年12月設立)

### 物販・飲食・体験交流施設整備 (旧支倉小学校)

～ 総称：「イーレ！はせくら王国～Kawasaki Eat Activity Kingdom」～  
施設面積：1,510㎡ (校舎)、800㎡ (体育館)、2018年7月オープン

【直売所・物販】  
農産物直売、加工品  
土産品、雑貨等

【飲食・テイクアウト】  
カフェレストラン  
地元食材・チョコ等

【体験交流・学び】  
味噌づくり  
カカオtoチョコ体験等



※川崎町で幼少期を過ごした支倉常長が、慶長遣欧使節として訪欧し日本人で初めてチョコレートを食べたと言われていることに因み、本施設ではチョコレートに関連したメニュー等が特徴となっています。

ファイナンス面での支援  
運転・設備資金  
クラウドファンディング

ビジネスマッチング  
P R面での協力

商品開発協力  
フィールド学習

## 七十七銀行

業務提携  
(産学連携)

○宮城大学  
○宮城調理製菓専門学校

地域農業の衰退  
町内の廃校増加

地域復興  
6次産業化  
雇用創出

事業計画  
策定支援

川崎町内の廃校を活用

新しいコミュニティ  
の形成

↓  
地域経済への波及

地域農業の  
維持・再生

新たな雇用  
の創出

観光拠点化・  
交流人口の拡大

地域の活性化に向け、交流人口拡大に資する観光振興事業を支援しています。

## MENU

### □ 観光関連産業の事業化支援・成長支援

・日本版DMOを中心とした観光地域づくりへの支援および古民家再生・活用、着地型ツアーの企画、観光ガイドの育成等により観光誘客に取り組む観光関連事業者への支援などを通じ、観光関連産業の成長を支援しています。

### □ インバウンド推進支援

・地域の交流人口拡大に向けたインバウンドの推進や観光コンテンツの開発などに取り組む事業者を支援しています。

### □ MICEへの協賛

・当行は様々なMICEに対し、積極的に協賛しています。

※MICE：企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition / Event）の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

## PICK UP

### 「FINE+東北」の取組み

2017年3月、青森銀行、秋田銀行、岩手銀行、山形銀行、東邦銀行および日本政策投資銀行と「観光振興事業への支援に関する業務協力協定」を締結し、東北観光金融ネットワーク（愛称「FINE+東北」）を設立しました。

活動の一環として、全国各地の古民家等の歴史的資源を、宿泊施設や飲食店等の観光コンテンツのひとつに利活用している背景・現状の調査をもとに、東北の課題を整理したうえで参考となるポイントをまとめたレポート「東北における歴史的資源の活用に向けて」を発行しました。



### ● クラウドファンディングを活用した「阿武隈急行沿線活性化」支援

福島市と宮城県柴田町を結ぶ阿武隈急行の沿線地域活性化を目的に、阿武隈急行沿線の大学、民間事業者および関係地方公共団体等と連携のうえ、クラウドファンディングを活用し「はちみつビール」を製造する資金調達プロジェクトに取り組みました。



### ● 「むつめくTOHOKUラボ」の立ち上げ

2018年3月、東北観光金融ネットワーク（愛称「FINE+東北」）、仙台三越、東北博報堂の三者で、地域産業の発展等を目的とした業務協力協定を締結し、「むつめくTOHOKUラボ」を立ち上げました。

東北の地域資源を活用した加工品・工芸品等の発掘や、新たな地域ブランドへの磨き上げと販売促進を通じた地域産業の発展・観光振興に取り組んでいます。



## ● 「えぼしリゾート」への支援

当社は、宮城県内のスキー場で最大規模の集客を誇る「みやぎ蔵王えぼしスキー場」を運営していますが、地域観光の主要拠点であることからウインターシーズンにおいて気候条件に依存しない営業体制の構築を目指しており、その一環として人口降雪機等を整備しました。

当行は、事業計画の策定段階から協力するとともに、東北観光金融ネットワークに参加する日本政策投資銀行と連携し、共同出資するファンドを活用した融資を実行するなど、当社の課題解決に向けた支援を行っております。

天候不順

人材不足

スキー人口  
の減少

宮城県内で最大規模の集客を誇る「みやぎ蔵王えぼしスキー場」  
スキー場開業40周年を迎え地域観光の主要拠点としての役割が求められている。

### 宮城蔵王観光株式会社

(宮城県刈田郡蔵王町、1966年10月設立)

スノーシーズンの集客に加え、夏のトレッキングや  
秋の紅葉など通年で楽しめるリゾート施設を目指し  
ています。

- 観光資源の  
充実・魅力  
向上
- 観光産業の  
生産性向上

・蔵王エリア  
の市町  
・DMO

連携促進

投資実行  
人工降雪機・  
関連設備整備費用

事業計画策定支援

ビジネスマッチング

人材紹介

### 事業性評価の実施

事業内容・成長可能性の評価  
経営課題の共有

みやぎ復興・地域活性化支援ファンド



### 日本政策投資銀行

FINE+東北：東北観光金融ネットワーク  
(青森銀行、秋田銀行、岩手銀行、山形銀行  
七十七銀行、東邦銀行、日本政策投資銀行)

情報共有  
連携

## 七十七銀行



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社七十七銀行 地域開発部

地方創生推進デスク

TEL 022-267-1111 (代)

(内線：2501・2511・2537)

さらに詳しい内容については、

七十七銀行のホームページをご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

<http://www.77bank.co.jp/>